

事業所名

多機能型サービスえる・こぼん(児童発達支援)

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

12 月

23 日

| | | | | | | | | |
|-----------|-------|---|------|-------|------|-------|---------|----|
| 法人（事業所）理念 | | 支援の必要な人が、その年齢に応じた経験と出会いの中で成長し、生きがいをもち市民としての尊厳を守られ、最後まで安心して暮らし続けられる街をつくります | | | | | | |
| 支援方針 | | 遊びやリハビリを通じて「安心して人と関わる」「心身の機能を高める」「経験する」「興味を広げる」などお子さんに応じたサポートを行います。医療的ケアにも対応し、看護師、理学療法士の視点も踏まえ、心身の状況に応じたサポートを行います。 | | | | | | |
| 営業時間 | | 月～金 | 10 時 | 0 分から | 15 時 | 0 分まで | 送迎実施の有無 | あり |
| | | 支 援 内 容 | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | ①健康状態の維持・改善：検温、健康観察、服薬管理、発作時の対応、アレルギー除去食の提供、離乳食や咀嚼嚥下状況に応じた食事の提供 ②生活のリズムや生活習慣の形成： 定時排泄誘導 食事の支援（介助皿、スプーンや箸を各種準備） 午睡支援 ③基本的な生活スキルの獲得： 靴の着脱の仕方と片付けを支援 荷物の片付けを支援 手洗の手法を支援 衣類の着脱支援 ※必要な医療的ケアを適宜実施 | | | | | | |
| | 運動・感覚 | ①姿勢と運動・動作の基本的技能の向上： <ul style="list-style-type: none"> ・あそびや生活の場面の中で、自力移動（ずり這い、四つ這い、歩行、駆ける）を促す、手先を使った製作あそび、リトミック、ダンス、滑り台あそび、トンネルくぐり、マットやでこぼこ道を歩く（サーキットあそび） ・姿勢保持の為に各種椅子、座位保持装置を準備 ②姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用： <ul style="list-style-type: none"> ・歩行器を使った散歩やゲームへの参加、変形や拘縮を助長しないような姿勢やポジショニングをとれるようにする（いずれも理学療法士の指導の下） ・理学療法士による、ストレッチやリハビリの実施 ③保有する感覚の統合的な活用： <ol style="list-style-type: none"> 1) 感覚あそび： ふれあいあそび、粘土あそび、スライムづくり、寒天あそび、でんぶんのりを使った製作あそび、パラバルーンとシフォンスカーフを使ったリズムあそび、水遊び、トランポリン、板ブランコ、バランスボール、キャスター付きの椅子に座り回転を体験、木馬、楽器あそび 2) ボディイメージの形成をねらって、手形取り、手あそびやみずあそびの実施 | | | | | | |
| | 認知・行動 | ①認知の特性についての理解と対応 <ul style="list-style-type: none"> ・日課や予定を絵カードで伝える、日めくりカレンダーや一か月カレンダーを用いた朝の会の実施 ②対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 <ul style="list-style-type: none"> ・認知や行動の手掛かりとなる、数量、大小、色などが習得できる遊びの実施（パネルシアター、絵本の読み聞かせ、製作あそび、パズル、マッチングあそび、プリント） ・情報を聞いて、行動へつなげるというゲームや遊びの実施 ③行動障害への予防及び対応 <ul style="list-style-type: none"> ・絵カードの活用 ・個別のスケジュール表を準備 | | | | | | |

| | | | |
|--|-----------------|--|--|
| | 言語 コミュニケーション | <p>①コミュニケーションの基礎的能力の向上 ②言語の受容と表出 : あそびや生活の中で言葉の見本を伝える ③言語の形成と活用 : 朝の会や終わりの会などで発言の機会をつくる ④人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 : 朝の会、終わりの会の実施 ⑤コミュニケーション手段の選択と活用 : 単語、仕草を伝える 日課のイラストカードやおもちゃの写真カードを準備 ⑥状況に応じたコミュニケーション : 朝の会や終わりの会などで発言の機会をつくる、あそびや生活の中で、『貸して』『お願い』を言葉や仕草で伝えられるよう支援 ⑦読み書き能力の向上 : あいうえを並べ、数字並べ、プリントあそび</p> | |
| | 人間関係 社会性 | <p>①コミュニケーションの基礎的能力の向上 ②言語の受容と表出 : あそびや生活の中で言葉の見本を伝える ③言語の形成と活用 : 朝の会や終わりの会などで発言の機会をつくる ④人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 : 朝の会、終わりの会の実施、異年齢の子どもとの関わりの場の提供、近隣幼稚園との交流会の実施 ⑤コミュニケーション手段の選択と活用 : 単語、仕草を伝える 日課のイラストカードやおもちゃの写真カードを準備 ⑥状況に応じたコミュニケーション : 朝の会や終わりの会などで発言の機会をつくる、あそびや生活の中で、『貸して』『お願い』を言葉や仕草で伝えられるよう支援 ⑦読み書き能力の向上 : あいうえを並べ、数字並べ、プリントあそび</p> | |
| | 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用中に気になることがあれば保護者に報告し、家庭での様子を伺います。 ・育児や発達相談に対応します。 ・安心した育児のため、家族関係の相談や母親への精神的なサポートを行います。 ・母親のキャリア継続支援を行います。 ・関係者・関係機関との連携による支援体制を構築に努めます。 ・定期的いきょうだい向けイベントを開催します。 | <p>移行支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けての情報提供や支援を行います。 ・具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・保育所との連携をはかり、支援体制を構築していきます。 |
| | 地域支援・地域連携 | <p>地域支援・地域連携・保育所、福祉サービス等と連絡を取り、情報共有していきます。</p> | <p>職員の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に2回以上の外部研修を受講し、こどもの特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めていきます。 ・内部研修や勉強会を実施します。 |
| | 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> ・季節行事（夏祭りごっこ、水遊び、運動会、ハロウィンごっこ、クリスマス会、節分、ひなまつり会、卒業を祝う会） ・誕生日会 ・遠足 ・近隣幼稚園との交流会 | |